

2026 年度福岡県自動車盗難等防止対策協議会総会を開催

～同協議会の 2026 年度活動方針を策定～

日本損害保険協会九州・沖縄支部(委員長：谷口 徹 損害保険ジャパン株式会社 常務執行役員)は、7 月 28 日(火)に博多 KKR ホテルで開催された 2026 年度福岡県自動車盗難等防止対策協議会総会に参加いたしました。2003 年度に設立された本協議会の 24 回目の定期総会であり、当支部は設立時から事務局を務めています。

当日は、会員 12 団体の出席のほか、顧問である福岡県警察本部、国土交通省福岡運輸支局および財務省門司税関や参与団体に出席いただきました。

福岡県警察本部生活安全部 末松 範之 生活安全部長からは、令和 7 年中の福岡県内における自動車盗の認知件数は、59 件と令和 6 年と比較して 4 件減少したものの、福岡県では自動車盗の被害のうち約 4 割が戸建て住宅・会社事務所で発生していること、そのうち約 8 割がキーありの状態で盗難の被害に遭っていることを踏まえて、注意喚起の重要性が述べられました。

続いて、2025 年度に実施した各会員独自の自動車盗難防止活動について報告があり、その後、2026 年度の活動方針を全会一致で可決しました。

最後に、当支部 加藤 昇 係長から「自動車盗の現状と対策」をテーマに講演を行いました。

当支部では、引き続き、本協議会における官民の連携を推進するとともに、会員の皆様と、より効果的な自動車等盗難防止活動に取り組んでいきます。



福岡県自盗協中富会長
による開会挨拶



福岡県警末松部長
による顧問代表挨拶



総会の様子